

# 【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書

終了

貴園名	アストロベースキャンプ保育園						
選択プログラム	ソーラーランタン						
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	20	名
実施期間	開始日	8月3日	終了日	8月29日	実施延べ日数	26	日

活動のテーマ	自然エネルギー（太陽の光）を知る
活動の内容	

昨年度はソーラーランタン作りを通して、太陽の光で電気をつくことを経験しました。今年、その太陽の光をもっと知ろうと思い、子ども達と太陽の光に触れてみることにしました。取り組みは下記の通りです。

①自然エネルギーについて子どもたちに聞いてみる。

・自然エネルギーの種類は何か→子ども達の回答『太陽』『風』

②太陽の光の強さ、エネルギーを感じる。

・ペットボトルに水を入れ、太陽の光が当たる場所、日陰などに置いて水が温まることを体験する。（グループ毎にどこに置くか決める）

・温度を測ってみる。

・触ってみて温かい、水との温度の違いを感じる

→子ども達の反応『温かい!』『見えないね。』『太陽の光って見えないね。』

③太陽光パネルのランタン作り

・家庭から持ってきたペットボトルを使ってランタンを制作する。

5月に千葉市リサイクルセンターに資源ごみをリサイクルする為の作業を確認しました。そのため、ペットボトルを持ってくる際に『資源ごみだよね。』という声も聞かれました。

ランタン作りの際に「太陽の光」の温かさに触れていた為、なんとなく子ども達の中でも見えない「太陽の光」を感じる事ができました。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

ベースキャンプの屋根に設置している太陽光パネルの話をしました。自然エネルギーって知ってる？と聞くと知らない子がほとんどでしたが、太陽光パネルの説明をすると昨年から毎日行っている『発電チェック』を思い出してくれました。『地球温暖化』『SDG's』『地球を守ること』など様々なキーワードが子どもたちから出てきました。温暖化は暑すぎる夏を過ごし、みんなたちも身近に感じているようです。ランタン制作後は暑い日にはランタンを外に出して蓄電する姿もありました。


今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

太陽の光を感じてもらいたかったので、猛暑日に取り組みました。来年は定期的に計測することで太陽の光を身近に感じ、「大切に使おう」という気持ちが育まれるようにしていきたいです。


# 【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書（写真）

終了

貴園名	アストロベースキャンプ保育園
-----	----------------

	タイトル	自然エネルギーって知ってる？
	まずは、担任から「自然エネルギー」についてのお話。みんなが知っているエネルギーはなんだろう。	

	タイトル	自然エネルギーを集めてみよう
	陽当たりの良いテラスにペットボトルに水を入れて光を集めてから、温度を測ります。「温かいね。」「どんどん温度が上がっていく！」と太陽の光を温かさで感じる事が出来ました。	

	タイトル	太陽光を集めたら・・・
	そして、ランタンを実際に作り、光を集めたあと、電気の消えたライブラリーでランタンをともしました！	

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	らく楽寺井幼稚園					
活動名	ソーラーランタン					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	3	合計	57名
実施期間	開始日	11月7日	終了日	12月14日	実施延べ日数	27日

活動のテーマ	親子で楽しくソーラーランタン作りをしよう！！
活動の内容	親子でソーラーランタン作り

- 絵本を通して環境問題にふれ、考える機会をつくる。
- ソーラーパネルやモニターを見に行き、興味を持つ。
- ＜保育参観＞
- 【グループ活動】太陽の力が必要なもの、必要ではないもの、どちらでもないものを考える。  
(人、車、洗濯物、傘など10種類)グループごとに考え仲間分け→理由も付けグループごとに発表。
- 【親子で製作活動】ソーラーランタン作り  
紙に模様を描いて切り抜き、カラーフィルムを貼る。親子で組み立てる。
- 晴れた日にソーラー充電を行い、灯してみる。
- 活動について振り返る。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

活動前：モニターがあるのは知っているが、ソーラーパネルには興味がなく、知識もほぼないに等しいぐらいだった。  
活動後：天気を見て「今日は、発電の数値が高そう！」・「今日は雨だからソーラーランタン充電できないね。」という発言があり、子どもが自発的に天気(太陽)やソーラーパネルについてふれるようになり、興味をもっている。



今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------



- ・ソーラーパネルのモニターや実際にパネルを見に行く機会を継続して行い、活動前から興味を持てるよう、活動がより充実できるようにしていきたい。
- ・ソーラーランタンが完成した後も、もっといろいろな実験を行ったり、地球温暖化、環境問題などについてもふれたりしていきたい。

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

貴園名	らく楽寺井幼稚園
-----	----------

 	タイトル	おひさまの力で・・・！！
	<p>天気の良い日にソーラーの充電をしました。太陽のよく当たるベランダに並べたり、窓際に置いてみたり・・・。子どもたちなりに考えて置いている姿がありました。</p>	

 	タイトル	点灯するかな??
	<p>ソーラーを充電後、スイッチをONに。でも点灯しているかどうか分からず「ついているのかな?」と言っていた子どもたち。明るい所から暗くなったホールへ移動すると「あっ、ついでる!」と言って大喜びしていました。(明るい所では点灯しているのが子どもたちには分かりにくかったようです。) また、クリスマスが近いこともあり、ホールに飾っていたクリスマスツリーにランタンを飾って楽しみました。</p>	

	タイトル	自分のソーラーランタン
	<p>お家の人と一緒に作ったソーラーランタン。みんな無事点灯し、とてもうれしそうな様子でした。卒園まであと2ヵ月。ソーラーランタンを使ってまだまだいろいろな事やってみたいなと思っています。</p>	

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	認定こども園かいけ心正こども園					
活動名	ソーラーランタンプログラム					
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	3	合計	76名
実施期間	開始日	6月29日	終了日	7月22日	実施延べ日数	3日

活動のテーマ	ソーラーランタンを作って、夕涼み会を楽しもう！
活動の内容	ランタンを作って、夕涼み会のウォークラリーで使用する。

[ソーラーパネルの仕組みを知る]  
 ★電池や火力を使わずに電気を生み出すことができるソーラーパネルの仕組みについて知る。  
 [ソーラーランタンを製作する]  
 ★ソーラーパネルの仕組みを振り返りながら、思い思いに製作することで、光らせることへ期待が高まるようにする。  
 [晴れた日に、実際にソーラーランタンを使ってみる]  
 ★実際に太陽の光を溜め、ランタンが光ることを体験することで、太陽光発電の仕組みを再確認できるようにする。  
 ★活動に参加していない職員に対して、こどもたち自身が太陽光発電について説明できるよう促す。  
 [ランタンを使って、夕涼み会の園内探検ウォークラリーを楽しむ]  
 ★実際に太陽光発電を利用したランタンが、暗いところで役に立つことを体感し、太陽光発電の有益性を認識する。  
 [ランタンを持ち帰る。(保護者にランタンの仕組みについて説明する。)]  
 ★保護者にランタンの仕組みを説明することで、ソーラーパネルや太陽光発電への理解を深める。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーラーパネルを知っているか質問した際に、ソーラーパネルを知らない子がほとんどで、屋上のソーラーパネルを見に行ったり、ランタンを製作したりしたことで「ここで太陽を集めたら電気が光るんだよ！」とソーラーパネルでの電気の作り方を知ることができた。</li> <li>・園の屋上のソーラーパネルを見に行き、ランタンと同じであることを確認した後、玄関に設置してあるパネルの数値を見に行き、実際に発電されていることを知ったことで、「毎日晴れたら良いのね。」「電気を大切に使わないと。」と電気の大切さを改めて考えることができた。</li> </ul>

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、こどもたちが実際にソーラーパネルを近くまで見に行ったり、発電量を調べたりする機会を設けることができた。ソーラーランタンを製作し、夕涼み会で使用した以降、発電について話をしたり、発電量を調べに行ったりすることがなかったため、定期的に発電量をこどもたちと一緒に見に行けたらと思った。</li> </ul>

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

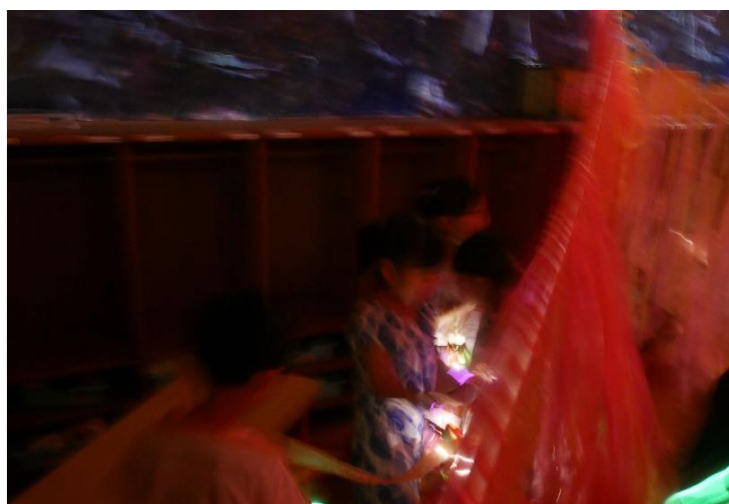
貴園名	認定こども園かいけ心正こども園
-----	-----------------



タイトル	ランタンの製作
<p>好きな折り紙を選び、自分だけのランタンを作ることが出来ました。ソーラーパネルは「隠れていたら電気を貯めることができない」と説明したことで、折り紙を貼り付ける際、隠れたり、糊がついたりしないよう丁寧に作る姿が見られました。</p>	



タイトル	ランタンの使用風景①
<p>前日に十分な時間、太陽の下で充電することが出来たため、暗いところでもしっかりと足元を照らせるくらい光らせることが出来ました。</p>	



タイトル	ランタンの使用風景②
<p>夕涼み会でのウォークラリーで、暗い部屋で宝の地図探しを行いました。ランタンの光で足元を照らし、保育室のどこかに隠してある地図を見つけようと友だちと協力しながら探し出す姿が見られました。「ランタンで地図を探すとこが面白かった！」と楽しむことが出来ました。</p>	

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	認定こども園 のいち幼稚学園					
活動名	ソーラーランタン プログラム					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	20名
実施期間	開始日	R5.7.7	終了日	R5.10.31	実施延べ日数	14日

活動のテーマ	太陽光パネルの仕組みを知ろう！
活動の内容	ソーラーランタンを作り夏祭りで光らせてみよう

- ・のりやハサミ、セロテープを使ってソーラーランタンを作成。
- ・太陽のひかりを集め、ランタンを光らせてみる。
- ・午睡時、暗くなった部屋でランタンを光らせてみる。
- ・廃材でランタン作り。
- ・夏祭りに【もったいない音頭】を踊ったり、絵本を見たりして環境問題について考える。
- ・テントの下でランタンを光らせ、他クラスにも太陽の力について知ってもらう機会を設ける。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

・昨年度に引き続き、ECO活動に取り組んだことで、昨年度の年長児の姿に憧れていた子どもたちが今年度年長児となり、張り切ってECO活動に取り組む姿が見られた。子どもたち自身がランタンを作ったことで思い入れも深く、何度も太陽光を集め、ランタンを光らせてみる姿が見られた。同時に『もったいないばあさん』の絵本を読み聞かせたり、保育室に設置したりすることで「もったいない」を合言葉にECO活動を楽しむことができた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

・引き続き『もったいないばあさん』の絵本と、『そらべあ物語』を使用し、環境問題について考えることができるよう保育を進めていく。

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

貴園名	認定こども園 のいち幼稚学園
-----	----------------



タイトル	ソーラーランタン作り
<p>保育者の説明を聞き、子どもたち自身でソーラーランタン作りを行った。のりやセロハンテープ、両面テープを使用し、「こうやったら、くつつくよ」と子どもたち同士で案を出し合いながら楽しく取り組むことができていた。</p>	



タイトル	廃材を使用しランタン作り
<p>廃材遊びの中で、ゼリーの容器を使い「ランタンできた!」という子どもがおり、それを見た他の子どもが真似をしてランタンを作り始めました。「氷が溶けないように」と、そらべあのために頑張る子どもたちは、ランタンの中に海の中の生き物を入れ、思いのこもったランタンができあがりました。</p>	



タイトル	なつまつり
<p>作ったランタンを飾り付け、夏祭りを楽しみました。テントの下でお店屋さんごっこをする時、ソーラーランタンをつけると「明るい!」「綺麗やね」と様々な声が聞こえてきました。小さい子たちがお店屋さんに来たとき「キラキラしゆうね」「すごいね」という声が聞こえた時の年長児の得意気な顔が印象的でした。</p>	



# 【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書

終了

貴園名	のぞみ保育園						
選択プログラム	ソーラーランタン プログラム						
参加対象（実働）	学齢	0から5歳児	クラス数	3	合計	69	名
実施期間	開始日	6月20日	終了日	10月31日	実施延べ日数	133日	日

活動のテーマ	ソーラーランタンを作ろう						
--------	--------------	--	--	--	--	--	--

活動の内容							
-------	--	--	--	--	--	--	--

今年度もソーラーランタン製作をした。各家庭からペットボトルを持ってきてもらい、好きな絵を描いたりシールを貼って、ペットボトルを中心に固定し、また好きな柄の折り紙を選び土台に貼り付け、丈夫で可愛い作品を作ることができた。各クラスに飾り、光るランタンを見て嬉しそうにする姿が見られた。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください						
---------	--------------------------------	--	--	--	--	--	--

ソーラーパネルが点いたり、点かなかったりするランタンを見て「晴れてるからだね！、雨が降ってるからだね」と天気に興味を示す姿が見られた。また、そらべあ活動を通してエコ活動にも取り組むきっかけとなった。


今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと						
-------	----------------	--	--	--	--	--	--

廃材を再利用して、色々な製作活動に取り組むことで、豊かな感性を育てたりエコ活動に意識を高めるようにしていきたい。また、太陽光で発電した電力量がどのくらい使われているのかを話したり、自然エネルギーについて子どもたちと一緒に考えられるような機会を設けていきたい。


# 【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書（写真）

終了

貴園名	のぞみ保育園
-----	--------

	タイトル	ランタン製作！
	<p>そらべあ基金さんから頂いたランタンキットを使って、好きな柄の折り紙を選び土台に貼りつけた。そして各家庭から持ってきてもらったペットボトルに好きな絵を描いてオリジナルのランタンを作った。年中・年長児は昨年作ったことを思い出しながら意欲的に取り組んでいた。</p>	

	タイトル	ランタン完成！
	<p>オリジナルの可愛い作品が出来上がり、子どもたちは嬉しそうに見せ合っていた。太陽に当たった後、光るランタンを見て「きれいだね！」と目を輝かせて喜ぶ姿が見られた。</p>	

	タイトル	ランタンを飾ってお祭りをしたよ！
	<p>7月7日に園内での七夕星祭りが行われ、様々なゲームやかき氷をみんなで食べたりおみこしを担いだりと楽しい一日を過ごした。さらに各クラスに飾られたランタンで祭りの楽しい雰囲気を引き出すことができた。</p>	

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	学校法人くりのみ学園 認定こども園 早岐くりのみ幼稚園					
活動名	ソーラーランタンづくり					
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	3	合計	57名
実施期間	開始日	6月14日	終了日	7月14日	実施延べ日数	31日

活動のテーマ	太陽光ってすごい！ソーラーランタン作り（夏の体験教育）
活動の内容	ソーラーランタンを作り、実際に点灯させることで太陽光について知る

夏の体験教育の一環として、「ソーラーランタン作り」に取り組んだ。当初の活動予定ではこのソーラーランタン作りをきっかけに、『くりのみランタンフェスティバル』（長崎のランタンフェスティバルをならい）を開催する予定だったが、今年は時間の都合上、実施できなかつた為、来年度以降に延期することになった。今回はソーラーランタン作りのみとなったが、実施日を約1か月前より年長児に予告し、関連するニュースや絵本を保育に取り入れた。また、太陽光について家庭でも会話が広がるよう手紙を配布した。その後、晴天の日に園庭にて太陽光がよくあたる場所を年長児がグループで探す作業を取り入れ、パネルに集める活動を行った。実施日は年長児全員でソーラーランタンを作り、その後、暗幕をした保育室にて「ソーラ、びっくり！」点灯式を行い、みんなで感動や驚きを共有した。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

ソーラーランタン作りを園児をはじめ、保護者にも事前に予告していた為、家庭でも太陽光や環境問題について話題にあがるよう促した。園の保育活動の一貫として取り入れている月刊の総合保育絵本の時間も環境ページを意識して取り上げた。そのうち、「家の屋根にもソーラーパネルがついているよ」と話をしてくれる園児や売電について保護者から話を聞いた、という園児が出てくるなど、保育室内でも話題にあがるようになった。ソーラーランタン作りの活動後は、日常会話の中に「電気、消した？」や「今日は明るいから、ここの電気は消した方がいいよね」など子ども同士で考える姿が見られるようになり、以前よりも意識して周囲を見渡し、「自分達にできること」を考えて実行しようとする姿勢が見えてきた。水の出っぱなしやトイレトペーパーの使いすぎなど、園生活でもまだまだ意識して改善できる場面が多々ある為、今後も“そら”と“べあ”を声かけに取り入れながら見守っていききたい。


今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------


来年度は実施時期を検討し、日の入りが早い冬に実施することで長崎のランタンフェスティバルと掛けた園内オリジナルのランタン祭りができれば、と思う。その際はソーラーランタン作り以外に製作物に取り組むことになる為、その際に出た折り紙や画用紙の切れ端などはこまめに回収し、「捨てる」という行為ではなく「まだ使える」という意識で取り組み、無駄にすることがないように声かけをする。また、そらべあの絵本を年長児のみでなく、他学年でも紹介し、園生活でも意識して実行できるエコアクションをアイデアを募りながら取り入れていきたい。年長児については海外のエコ事情にも目を向ける時間を設け、広い視野で考えるきっかけを与えられるよう保育計画を立てていく。


# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

貴園名	学校法人くりのみ学園 認定こども園 早岐くりのみ幼稚園
-----	-----------------------------

	タイトル      ソーラーパネルの仕組みについてのお話
	太陽光やソーラーパネルの仕組みについて話をしている様子。併せて、風や水の力でも発電することを伝えると、驚いたり、「知ってる!」と口にしたり・・・子ども達の反応も様々で、最後まで真剣に自然エネルギーについて保育者の話に耳を傾けていた。

	タイトル      ソーラーランタンづくり
	「夏の体験学習会」というネーミングにてソーラーランタン作りを実施。子ども達は自分で選んだ折り紙を手手に、会話を楽しみながらランタン作りに取り組んでいた。「難しい・・・」と苦戦する子もいれば、作り方の説明後に一人で簡単に完成させてしまう子どもなど・・・その様子は様々だったが、全員、設定した時間内に作り終えることができ、達成感を味わっていた。

	タイトル      「ソ～ラ、びっくり!」点灯式
	点灯式『ソ～ラ、びっくり!』を実施。自分で作ったソーラーランタンを手手に真っ暗な保育室へ。点灯すると「わ～! ホントに点いた!」と感動の声があがっていた。後日、「ソーラーランタンの作り方を熱いトーンで説明してくれました!」や「太陽ってすごいんだよ」等々、家庭でも子ども達が興奮気味に話をしたことを伝えるおたよりを保護者より多数いただき、貴重な実体験となったことを認識することができた。

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	認定NPO法人 森のECHICA 花の森こども園					
活動名	ソーラーランタンを作って夜のようちえんを照らそう					
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	1	合計	6名
実施期間	開始日	R5.4.1	終了日	R6.11.30	実施延べ日数	244日

活動のテーマ	太陽光発電のランタンそして火両方の光を感じてみよう
活動の内容	自分で作ったランタンで夜のようちえんを照らそう

週に一度同じ釜の飯の日を設けており、火を使って野外で調理をしています。秋には園で収穫した焼き栗や焼き芋を作ります。チャボたちの産んだ卵がたくさん集まるとカステラを焼いたり、扱いも含めて火は欠かせないものになっています。今回、ソーラーパネルの電球を頂き、こどもたちがそれぞれ太陽が集まる所を考えて充電しました。暗い部屋で充電した電球を点灯すると「わぁ明るい」と声が上がりました。一方ろうそくの火を灯すと「ゆらゆらする。優しい色」と、どちらも大切なものと感じたようです。ソーラーランタンを今回は、オリジナルで作成しました。そして、2回ある夜のようちえんで月夜にランタンを灯しました。迎えに来た保護者とともに素敵な月見となりました。地元吉田地区の文化展に出品し地域の方と交流することができました。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

園でモニターを見て、発電量と今実際どのくらいの電気を園で使っているかということが身近に感じられるようにしていきました。すると、子ども達の方から「いっぱい電気作ってる？」「何に電気を使っているの？」と、園生活のどこで電力を使用しているか関心を持つようになりました。以前から太陽光温水器を使用しており、川遊びの後に温かいシャワーで身体を洗い太陽の暖かさを感じていました。夏にはソーラークッカーで野菜をゆでたり今年は目玉焼きに挑戦しました。生活に欠かせない自然エネルギーや電力が、園生活でさらに身近なものとなりました。


今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------


水の循環について繰り返し伝えたり、感じたり、考えたりする中で雨水タンクを使用するのはなぜ？太陽光発電で作った電力がどのように使われているの？自然を大切にする事って？地球に生きているのは私達だけ？土、木、風、水、森、太陽、周りの全ての生き物と共に「いろんな命との共生」を理念とし、エコ活動とは？をみんなで考えて感じていきたいです。ソーラーランタン作りも年長児になると自分だけのランタン作りが出来る事を楽しみにしたり、頂いたソーラーパネルの電球の明かりを繰り返し楽しみながら、地域の方々との交流にもつなげていきます。


# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了


貴園名	認定NPO法人 森のECHICA 花の森こども園
-----	--------------------------

	タイトル	まっすぐに切ってランタン作りスタート
	<p>そらべあ基金で頂いたソーラーパネル。子ども達と一緒にモニターを見て、どのくらい発電しているのかどのくらい園で使っているのかを考えるようにしていきました。太陽光で電力を作ることができる事は身近に感じられるようになってきました。自分で充電した電球の灯り、ろうそくの灯りを暗くした部屋で感じてみました。「電気が白くて明るい」「火は優しい感じ」「太陽に当てると何回も使える」など、どちらの良さも感じられたようです。素敵なランタンを作ろうとまっすぐ真剣に切りました。</p>	

	タイトル	組み立て…よく考えて貼り合わせ
	<p>ソーラーランタン作りは、毎月園で取り組んでいる赤・青・黄色の三原色で絵の具遊びをした紙で作りました。糊をつけるのは三角のところ…。じっくり考えながら組み立てていきました。だんだん形ができてくるとますます楽しくなってきたようです。「形ができてきた。」と嬉しそうでした。</p>	

	タイトル	光を灯すと…
	<p>夕方から登園し、2回の夜のようちえんを楽しみます。9月15日(金)新月。暗闇と月を感じながら、いつもの遊び場の森の中を歩きました。夜のようちえんに向け、よく充電できそうな日当たりのいい場所を見つけそれぞれ充電し、いよいよ初点灯。ランタンから光がもれてくると「わぁ星だぁ」と大喜び。ゆっくりと自分のランタンを見つめていました。</p>	

認定NPO法人森のECHICA花の森こども園

	タイトル	月夜にランタンでお出迎え
	9月29日(金)夜のようにちえん2回目。秋の収穫を祝いみんなで持ち寄ったお供え物をしました。みんなでお話の会の方から月の物語を聞き、すいとんを食べたり月見団子を作り味わいました。そして迎えに来てくれた保護者の方達も月とランタンに「わぁ素敵」と歓声が上がりに心地よい時間を過ごされた様子でした。	

	タイトル	ソーラーランタンで地域の方々との交流へ
	こちらに園舎を構えてから、地域の方に声をかけて頂き、地域の2つの文化展に出品するようになりました。今回はソーラーランタンも出品し、地域との交流に繋がっています。文化展を終えると、ランタンを持ち帰り12月に家族で灯りをともしすことを楽しみにしていました。ソーラーライトは充電を繰り返し、楽しめることでしょう。	

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	あおい幼稚園					
活動名	ソーラーランタンでお日様を知ろう！					
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	2	合計	27名
実施期間	開始日	4月28日	終了日	12月20日	実施延べ日数	195日

活動のテーマ	お日様パワーで遊んで生活を楽しむ
活動の内容	

- ☆令和5年4月28日の親子行事でソーラーランタンを作る。（年少～年長）
- ☆いったん家に持ち帰り、園で用意した用紙に記入。保護者と太陽光についての話が深められるように配慮。  
→1カ月半ほど調べる期間を設け、6月15日の運動会に園に持参してもらう。（年少～年長）  
各クラスで家庭の様子を把握し、子どもの中に紹介する。
- ☆6月15日～主に保育室に飾る。年長児は一定期間、太陽光の発電もモニターで電力調べを始める。  
ランタンの明かりでご飯を食べる(写真①)他、七夕夏まつりのゲームコーナーの明かりとして楽しむ。(写真②)
- ☆お泊り保育にランタンを持っていき夜の散策を計画したが、時間がなく暗い部屋を明るくして楽しむことに変更。  
→夏休み中、家庭行事に使えるように持ち帰る。（年長組は2学期ももってくる）
- ☆11月劇の大道具に使用。12月10日より、クリスマスツリーに飾って、ランタンツリーを楽しんだ。(写真③)

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

- ☆年長は発電モニターを見て、作られている電気と使っている電気を比べながら、保育室や廊下のスイッチを消したりすると、使っている電気量の数字が減ることを楽しんでいました。使用電気が多いと、「そらべあちゃんが泣いちゃう」と保育室の電気のスイッチをオフにしたり、ランタンの明かりでいいよーという姿も見られました。太陽のエネルギーが地球に優しいなんとなくわかってきている様子です。ランタンの明かりで遊んだりした後に光なくなると「充電する」と自ら陽の指す窓辺に並べてひっくり返したりもしています。
- ☆月間絵本にほっきょくぐまのお話が掲載されていると、「これ、そらべあちゃんのことだね」とすぐ結びついていました。
- ☆電力調べを1学期中に行い、11月末からもまた行ったことで、冬は電気をたくさん使っているということもわかってきています。また、発電量が0のときもあり、それにも驚いていました。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

- ☆ランタンの活動がとても素敵だったので、また出来たらいいなと思います。
- ☆来年度の年長組もモニターで調べていけたらいいなと思います。
- ☆そらべあちゃんの話はこどもに分かりやすいので、絵本を読んだり、パネルに触れたりしていきたいです。



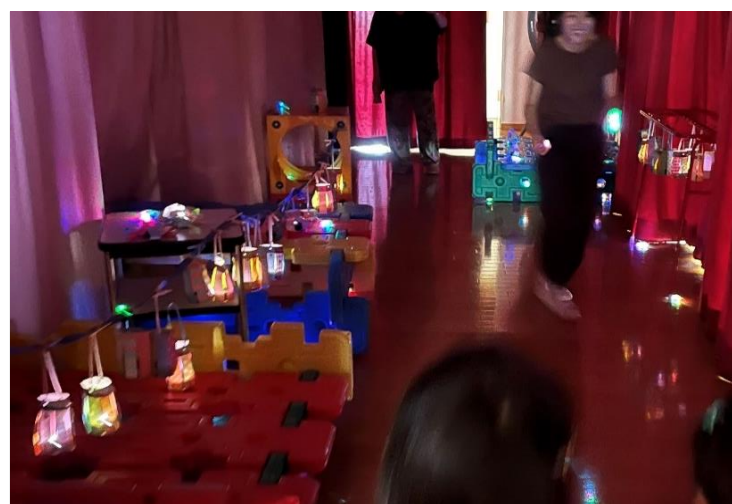
# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

貴園名	あおい幼稚園
-----	--------



タイトル	ランタンでキャンプごっこ
<p>そらべあちゃんが泣いてしまうから、電気は使わずに、ソーラーランタンの明かりでお昼を食べていた年長児。保育室で明るくてランタンの明かりが分かりづらかったため、ホールのステージの中にランタンを持ち込み、お昼を食べました。この日はおにぎりの日で、気分はキャンプごっこ！※ランタンの明かりだけだと暗す</p>	



タイトル	ランタンでキラキラゲームに！
<p>毎年、七夕夏まつりでは、ゲームコーナーがあり、キラキラ光る電気のおもちゃがもらえます。今年はステージの中をゲームコーナーに設定し、ランタンでほのかに明るくして、キラキラ探検ゲームにしました！「うわ～きれい～」とボランティアで来てくれた保護者の方もうきうき♪</p>	



タイトル	ランタンツリー
<p>クリスマスイルミネーションの一部としてランタンの灯りをと考えていたのですが難しいことがわかり、ツリーをランタンで飾ることにしました。ほわっとした明かりがきれいで全園児で鑑賞しました。その後、玄関のツリーに移動しました。ここでは暗くなると光るので、お迎えが夕方のお残りさん達に大人気になりました。年長児も率先して充電を頑張っていました。</p>	

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	社会福祉法人巣立福祉会 すだつ保育園					
活動名	太陽の恵み					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	17	合計	17名
実施期間	開始日	2023年5月	終了日	2024年3月	実施延べ日数	約200日

活動のテーマ	太陽のエネルギーがみえてきたよ！				
活動の内容	ソーラーランタン、発電チェック、行事でそらべあを発信、園だより配信				

・5月から天気調べ。  
・6月にソーラーランタンを製作。ペットボトルに好きな絵を描いたり、折り紙を選んで提灯型になるように貼ったりと、作り上げ、蓄電後の点灯に、太陽の力と恵みを見ることが出来園に設置されたそらべあ発電所に電気が作られている事をイメージすることが出来た。  
・園内の夏祭りや、市主催の夏祭りでも”そらべあ”の似顔絵や廃材を使って制作したおみこしを披露し地球温暖化についての取り組みを発信していった。  
・モニターに表示される発電量の数字から日々の太陽エネルギーが見えるようにボードに記録していった。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

・小さなソーラーパネルが太陽の力で電気がつくことを身近に体験し、園舎に設置されたソーラーパネルがどのような働きをしているのかわかりやすく学ぶことが出来た。また、”そらべあ”の紙芝居の読み聞かせを繰り返し行っていくことで、地球はいま温暖化が進行していることや、温暖化によって世界で起きていること、その原因には、エネルギー（電気）をたくさん使う自分達の暮らしが深く関係していることから”電気をこまめに消す”などの行動以外にも、”そらべあ”の住んでいる北極探しから世界地図で色々な国や国旗にも関心を持ち”そらべあは今どこの国にいるんだろう？”と多方面に関心が広がっていた。  
・天気調べ、モニター調べを当番活動の1つとして継続していった。そこからこれまで見えなかった”おひさまパワー”を知り、日々の天気や季節によって発電量の変化があることを知り予測するようにもなってきた。  
・”電気をこまめに消す”合言葉から、部屋の電気のスイッチをこれまでの3つから1つにしての節電が習慣になっていった。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

・今回、小さなソーラーパネルから太陽・自然エネルギーについて身近に感じる事ができた。今後も子ども達と行っている活動が地球温暖化に繋がっている事への気づきが持てるよう、今後も興味や関心が深めていけるようにする。  
・お天気調べを継続し身近にある自然エネルギーについて知る機会を作ったり、日常の中で廃材を使った製作などのリサイクルが地球温暖化を止めることにも繋がっていることに気づきけるよう、身近なことから取り組みの一つとして積極的に取り入れていきたい。

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

貴園名	社会福祉法人巣立福祉会 すだつ保育園
-----	--------------------



タイトル	ソーラーちょうちんで宝探し！
<p>小さなソーラーパネル一枚から太陽エネルギーを見る感動から、夏のナイト保育（お泊り保育）の宝探しでは部屋を暗くしてソーラーちょうちんを使っての宝探しを子どもたちの提案で行い、楽しむ事ができた。</p>	



タイトル	お日様パワーはすごいよ！
<p>おゆうぎ会の表現遊びの中にソーラーちょうちんの取り組みを絵やそれぞれの思いを言葉で保護者に向け発表し伝えていった。家庭でも子ども達との会話の中で”SDGsの言葉”がよく聞かれると保護者も言っていた。又、SDGsの関わりをクラスだよりで配信するなどの活動の成果もあり保護者にも浸透していたように感じた。</p>	



タイトル	寒くなってきて数字が低いよ！
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏と冬の指数の違いに気づいていた。</li> <li>・ボードの記録を”折れ線グラフ”に変えることで発電量の変化がより見えるようになった事で記録にも意欲が出てきた。メモリを理解することが予想よりも早く驚かされた。</li> </ul>	

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	社会福祉法人心華会 ひいらぎこども園					
活動名	ソーラーちょうちん					
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	2	合計	41名
実施期間	開始日	4月21日	終了日	9月20日	実施延べ日数	20日

活動のテーマ	ソーラーちょうちんでキャンプを楽しもう
活動の内容	オリジナルちょうちんを作成し、園内キャンプで活用する。

- (1) ひかり遊び（太陽光への関心を持たせる）
  - 0HPや懐中電灯の光源を活用して、影絵にして遊んだり、セロファンで色を使ったりして影遊びをする。
  - 太陽光がラミネート板を床や天井に反射していることを発見し、みんなで遊ぶ。
  - 「太陽の光は何色？」クイズー保育教諭が太陽光にさらに関心を持たせるためにPPで実施する。太陽の光は「赤」や「黄」という概念を揺さぶり、「虹色」であることを学ぶ。
  - 園外保育で紫陽花を虫眼鏡で観察していた子が虫眼鏡越しに地面に移った太陽光が確かに虹色であることを発見、みんなで確かめる。
- (2) ソーラーちょうちんの制作
  - ソーラーパネルの役割を知り、パネルに太陽を当てて充電させる。
  - 自分の好きな折り紙を選んで、提灯型になるように制作する。
- (3) ソーラーちょうちんでキャンプを楽しむ
  - ひいらぎキャンプの夜にちょうちんを持って夜の散策をする。
  - ちょうちんの幻想的な光を楽しむ。
- (4) ソーラーちょうちんの展示（ソーラーパネルの啓発）
- (5) 一連の取組を模造紙にまとめ、保護者の目に留まる場所に掲示する。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

- (1) 太陽光パネルの設置を契機に、太陽光とりわけそのエネルギーに係る関心を高めることができた。その意味で「ソーラーちょうちん」の制作は効果的であった。太陽光電池に直接触れ、それが電気エネルギーに変化し、明かりになることを身を持って経験することができた。
- (2) 地域で理科の子供向けワークショップを实践されている方が、園児にとソーラーモーターカーとお誕生日カード（オルゴール）を貸与してくださった。太陽光エネルギーが車の動力になったり、音を鳴らしたりする力になることを、見える形で体験できた意義は大きい。
- (3) 記念式典でのそらとべあのインパクトは大きく、歌やソーラーちょうちんの制作と合わせて、太陽光発電の思い出となり、TVのCMを見たりすると、当日のことと重なり家庭での話題になっている。また、自主的に式典を絵画にする園児が数名おり、楽しい一時であったことが伺える。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

- (1) 太陽光発電モニターの活用を図りたい。グラフ等数値の見える化を工夫することによって、太陽光パネルの存在を継続して啓発し、地球温暖化防止の機運を高めていきたい。
- (2) 地球温暖化防止の取組やプラスチックごみの減量等環境教育に関する絵本や紙芝居を購入し、園児や保護者への教育・啓発を推進していきたい。
- (3) 太陽光パネルを活用した教材を購入し、年長園児の取組のスタートとしたい。

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

貴園名	社会福祉法人心華会 ひいらぎこども園
-----	--------------------



タイトル	ソーラーちょうちん制作の様子
<p>①光遊びで太陽光に関心を持った子どもたちは、太陽光を電気の力に変える太陽光パネルに興味深々。パネルを太陽に当てて充電させました。</p> <p>②担任の説明を聞いてから、自分の好きな柄の紙を使ってあつという間に組立てました。要領がわからない子には、教え合う姿も見られました。</p> <p>③完成したちょうちんを暗い所に持って行っては明かりが灯ることを楽しそうに確認していました。</p>	



タイトル	ソーラーちょうちんを使っている様子
<p>①本園では、6月下旬に年長組が園で宿泊をします。市内の山の施設で川遊び等の自然に触れる遊びを楽しんだ後、園に戻り簡単な調理、風呂体験をします。園児にとっては、親から離れた宿泊体験を通して大きく成長する行事です。</p> <p>②本年はソーラーちょうちんを活用することにより、夜のイベントを加えることができました。ちょうちんを持って園庭を散策し、幻想的なムードをみんなで楽しむと共に、暗闇での明かりの大切さや美しさを共感するひと時でした。</p> <p>③自宅に持ち帰ってからも、家族と夜の一時を楽しんだという声が聞かれました。</p>	



タイトル	ソーラーランタンの展示（活動広報）
<p>①ソーラーちょうちんを持ち帰る前に、園の玄関付近に展示し、保護者に園の取組を啓発しました。</p> <p>②「そらべあ発電所」寄贈記念式典9/12を園便りで紹介し、園の環境教育の一端を紹介広報しました。</p> <p>③自宅で既に太陽光パネルを設置している家庭もあり、年長園児の太陽光発電への興味関心がさらに高まりました。担任の声掛けで、職員室前のモニターを確認し、地球温暖化防止への関心を持続させています。</p>	